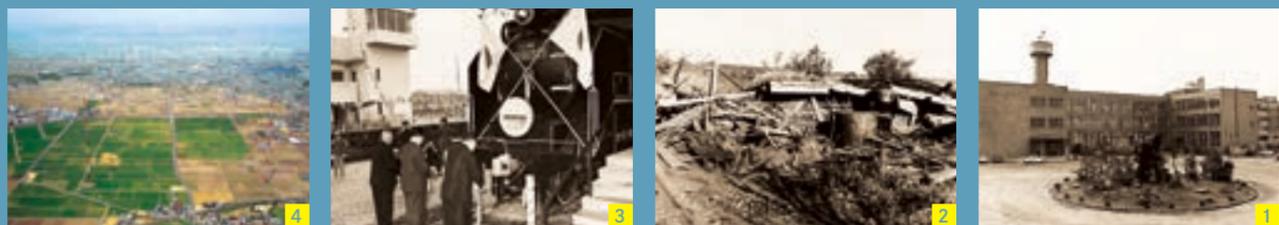


# 刈谷市74年の歩み

1950 (昭和25年)	4月
1951 (昭和26年)	2月
1952 (昭和27年)	10月
1953 (昭和28年)	7月
1954 (昭和29年)	7月
1955 (昭和30年)	4月
1956 (昭和31年)	10月
1957 (昭和32年)	4月
1958 (昭和33年)	7月
1959 (昭和34年)	8月
1960 (昭和35年)	9月
1961 (昭和36年)	10月
1962 (昭和37年)	10月
1963 (昭和38年)	4月
1964 (昭和39年)	9月
1965 (昭和40年)	10月
1966 (昭和41年)	10月
1967 (昭和42年)	12月
1968 (昭和43年)	4月

- 市制施行、県下11番目の市となる
- 刈谷市の人口30868人(第7回国勢調査)
- 第5回国民体育大会のサッカー会場となる
- 小学校の完全給食が実施される
- 市章が制定される
- 刈谷駅前土地区画整理事業に着手する
- 教育委員会が設置される
- 下水道事業に着工する
- 第1回市議会議員一般選挙が行われる
- 市庁舎が新築される
- 1 富士松村と依佐美村の一部を合併し、富士松支所が開設される
- 刈谷市の人口52470人(第8回国勢調査)
- 刈谷駅前土地区画整理事業が完成する
- 上水道の敷設が許可される
- 全国レクリエーション大会の地方会場となる
- 伊勢湾台風が襲来する
- 2 消防署が設置される
- 刈谷市の人口59245人(第9回国勢調査)
- 市営神田公園プールが完成する
- 上水道水源浄水施設が完成する
- 汚物処理場が新設される
- 老人ホームが完成する
- 消防庁舎が新築される
- 東京オリンピック聖火が通過する
- 刈谷市の人口70018人(第10回国勢調査)
- 市民会館が完成する
- J R 東海道本線「東刈谷駅」が開業する
- 消防署北部出張所が開設される
- 学校給食センターが完成する
- 社会福祉法人「刈谷市社会福祉協議会」が発足する



1969 (昭和44年)	4月
1970 (昭和45年)	11月
1971 (昭和46年)	6月
1972 (昭和47年)	8月
1973 (昭和48年)	7月
1975 (昭和50年)	5月
1976 (昭和51年)	3月
1977 (昭和52年)	9月
1978 (昭和53年)	4月
1980 (昭和55年)	4月
1981 (昭和56年)	5月
1982 (昭和57年)	12月
1983 (昭和58年)	10月
1984 (昭和59年)	3月
1985 (昭和60年)	10月
1986 (昭和61年)	3月

- 精神薄弱児通園施設「しげはら学園」が開園する
- 洲原公園が開設される
- 体育館が完成する
- 愛知教育大学が開校する
- 刈谷市の人口87671人(第11回国勢調査)
- 緑化推進都市宣言が行われる
- 市の木・市の花を指定する
- 総合福祉センターが開設される
- 第二学校給食センターが完成する
- 「刈谷市民の誓い」を制定する
- 3 交通児童遊園が開園する
- 社会教育センターが開園する
- 刈谷市の人口96152人(第12回国勢調査)
- 清掃センター管理棟が新築される
- 人口10万人を達成する
- 神田駐車場が完成する
- 保健センターが業務開始する
- 郷土資料館が開館する
- 刈谷市の人口105643人(第13回国勢調査)
- 名鉄三河線高架が完成する
- 中央児童館「はばたき」が開館する
- 青山斎園が開園する
- ミササガ市と姉妹都市提携が調印される
- 市役所南庁舎が完成する
- 心身障害者授産施設「すぎな作業所」が開所する
- 「ツ木大橋」が開通する
- 国道23号知立バイパスが開通する
- 国際友好協会が発足する
- 美術館が開館する
- 野田雨乞笠おどりが市無形民俗文化財に指定される
- 刈谷市の人口112403人(第14回国勢調査)
- 刈谷知立環境組合クリーンセンターが完成する
- 現刈谷消防署が完成する
- 小垣江市民センターが開園する

1987 (昭和62年)	4月
1988 (昭和63年)	3月
1989 (平成元年)	1月
1990 (平成2年)	4月
1993 (平成5年)	10月
1994 (平成6年)	3月
1995 (平成7年)	6月
1996 (平成8年)	8月
1997 (平成9年)	4月
1998 (平成10年)	4月
1999 (平成11年)	3月
2000 (平成12年)	4月
2001 (平成13年)	3月
2002 (平成14年)	5月
2003 (平成15年)	4月

- 心身障害者福祉会館が開館する
- 生きがいセンターが開館する
- ウォーターパレスKCCが開館する
- J R 東海道本線「逢妻駅」が開業する
- 刈谷駅南北連絡通路が開通する
- 境川流域下水道終末処理場が処理を開始する
- 市制施行40周年を迎える
- 洲原温水プールが開館する
- 中央図書館が開館する
- しげはら園・くすのき園が開園する
- 総合運動公園多目的グラウンドが完成する
- 刈谷球場が改装される
- 第49回国民体育大会(わかしゃち国体)の相撲・サッカーの会場となる
- 相生駐車場が完成する
- 産業振興センターが開館する
- 依佐美の鉄塔解体工事が始まる
- 4 高齢者福祉センターが開館する
- 公共施設連絡バスが運行を開始する
- 「ツ木福祉センター」が開館する
- 市民休暇村が長野県下條村にオープンする
- 総合運動公園多目的グラウンド陸上競技施設が完成する
- 消防署南部出張所が開設される
- 椎の木屋敷跡が整備される
- 富士松図書館が開館する
- 東海豪雨により市内405世帯が床上浸水の被害を受ける
- 万燈祭が県無形民俗文化財に指定される
- ミササガパークが開館する
- 南部生涯学習センター・南部福祉センターが開館する
- 老人デイサービスセンターなどはながオープンする
- 衣浦東部広域連合消防局が開設される
- 刈谷市民ボランティア活動支援センターが開館する



2004 (平成16年)	3月
2005 (平成17年)	5月
2007 (平成19年)	3月
2008 (平成20年)	4月
2009 (平成21年)	4月
2010 (平成22年)	4月
2011 (平成23年)	2月
2012 (平成24年)	4月
2013 (平成25年)	4月
2014 (平成26年)	4月
2015 (平成27年)	11月
2016 (平成28年)	5月
2017 (平成29年)	7月
2018 (平成30年)	9月
2019 (平成31年)	3月
2021 (令和3年)	9月
2022 (令和4年)	3月

- 国際友好協会設立20周年を迎え、国際交流協会として発足する
- 環境センターが完成する
- 刈谷ハイウェイオアシス(岩ヶ池公園)が開館する
- 南部子育て支援センターが開館する
- 高熊跨道橋車道供用開始
- J R 東海道本線「野田新町駅」が開業する
- フローラルガーデンよさみがオープンする
- ウィングアリーナ刈谷が開館する
- 北部子育て支援センターが開館する
- 武道施設が開館する
- 生きがい楽農センターが開館する
- 北部生涯学習センターが開館する
- 6 刈谷駅とみなくる刈谷を結ぶペDESTリアンデッキが開通する
- クリーンセンター新ごみ焼却施設運用開始
- 総合文化センターが開館する
- 市役所新庁舎が完成する
- 刈谷駅南北連絡道路供用開始
- 総合健康センターが開館する
- 市民交流センターが開館する
- 障害者支援センターが開館する
- 刈谷城築城480年及び天誅組義挙150年を迎える
- 子ども相談センターが開館する
- 東吉野村とゆかりのまち友好市町村盟約を結ぶ
- セントラルパーク(大手公園)が開館する
- 技能五輪全国大会の会場となる
- 7 夢と学びの科学体験館が開館する
- 人口15万人を達成する
- 第一学校給食センターが移転新築される
- 3 刈谷特別支援学校が開校する
- 歴史博物館が開館する
- 刈谷駅北地区地域交流施設(Ka!CoCo)が開館する
- 刈谷スマートインターチェンジが開通